

# 第70回全日本中学校通信陸上競技茨城大会

## 練習会場の使用について

### 【メイン競技場】

#### 1 日時

令和6年6月29日(土) 7:30~9:15 ※円盤投は、8:00~9:15

30日(日) 7:30~9:15

※メイン競技場で練習が行えるのは、競技会に出場する選手に限る。

#### 2 使用方法

(1) ホームストレート(トラック内側への横断は禁止とする)

1~2レーン 周回練習 (アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う)

3~5レーン スタートダッシュ (スターティングブロック設置)

6~7レーン 110mH練習 (スターティングブロック設置)

8~9レーン 100mH練習 (スターティングブロック設置)

(2) 第1曲走路~バックストレート~第2曲走路

1~2レーン 周回練習 (アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う)

3~6レーン リレー・短距離

7~9レーン スタートダッシュ (スターティングブロック設置)

※事故防止のため、3~9レーンにおいては、第2曲走路からホームストレートへ走り込むことを禁止する。また、7~9レーンにおいては、第1曲走路からバックストレートへ走り込むことを禁止する。

(3) フィールド内

①走幅跳は、ホームストレート外側の2ピットが使用できる。

②走高跳は、第2曲走路内の2ピットが使用できる。

③棒高跳は、バックストレート外側の1ピットが使用できる。

④砲丸投の練習は、第1曲走路内の1ピットが使用できる。

⑤円盤投は、1日目のみ第1曲走路内の1ピットが使用できる。

#### 3 注意事項

(1) 選手は、安全確保のため、レーンの使用区分をよく守ること。特に、第2曲走路からホームストレートへの走り込みは絶対にしない。また、競技役員の指示に従い、事故のないように注意する。

(2) アップや動きづくりは芝生内又は補助競技場を使用する。

**※1日目は、円盤投の練習を行っているので、規制エリアには絶対に立ち入らないこと。**

(3) 選手・競技役員・補助員及び指導者以外の立ち入りを禁止する。

(4) 傘の使用は他の迷惑にならないように十分注意すること。状況によっては使用を制限する場合があります。指示に従うこと。

## 【補助競技場】

### 1 日 時

令和6年6月29日(土) 7:30~15:50

30日(日) 7:30~14:30

※補助競技場で練習が行えるのは、競技会に出場する選手に限る。

### 2 使用方法

#### (1) ホームストレート(トラック内側への横断は禁止とする)

1~2レーン 周回練習(アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う)

3~4レーン スタートダッシュ(スターティングブロック設置)

5~6レーン 110mH練習(スターティングブロック設置)

7~8レーン 100mH練習(スターティングブロック設置)

#### (2) 第1曲走路~バックストレート~第2曲走路

1~2レーン 周回練習(アップやペースの遅いジョギングは縁石内で行う)

3~5レーン リレー・短距離

6~8レーン スタートダッシュ(スターティングブロック設置)

※事故防止のため、レーンに立ち止まったり、レーンを歩いて戻ったりすることを禁止する。

#### (3) フィールド内

①走幅跳は、第1曲走路外側(体育館側)の1ピットが使用できる。

②走高跳は、第1曲走路内の1ピットが使用できる。

※棒高跳の練習は、メイン競技場内のみ使用できる。

※砲丸投・円盤投(1日目のみ)の練習は、メイン競技場(8:00~9:15)及び、投てき場のみ使用できる。

### 3 注意事項

(1) 選手は、安全確保のため、レーンの使用区分をよく守ること。特に、第2曲走路から直線スタートダッシュレーンへの走り込みは絶対にしない。また、競技役員の指示に従い、事故のないように注意する。

(2) アップや動きづくりは芝生内を使用する。

(3) 選手・競技役員・補助員及び指導者以外の立ち入りを禁止する。

(4) 傘の使用は他の迷惑にならないように十分注意すること。状況によっては使用を制限する場合がありますので、指示に従うこと。

## 【投てき練習場】

### 1 日 時

令和6年6月29日(土) 7:45~13:05

30日(日) 7:45~11:50

※投てき場で練習が行えるのは、競技会に出場する選手に限る。

### 2 使用可能時間

#### 1日目

(1) 砲丸投 7:45~13:00

(2) 円盤投 8:00~13:05

#### 2日目

(1) 砲丸投 7:45~11:50

(2) 円盤投 使用不可

### 3 使用方法

#### (1) 投てき練習

砲丸投・円盤投(1日目のみ)それぞれ1ピットが使用できる。

(2) 上記以外の練習については、メイン競技場または補助競技場を使用すること。

(3) 練習用の砲丸・円盤は、会場備え付けのものを使用すること。持ち込みはマットとメディシンボールのみとする。

### 4 注意事項

(1) 選手のみでの投てき練習を禁止する。

(2) 選手・競技役員・補助員及び指導者以外の立ち入りを禁止する。